



おばあちゃん  
80歳



お父さん  
48歳



お母さん  
47歳



てるみるの  
ひめ



まもる  
高校生

# ケロちゃんが行く

## 『できることから エシカル消費』の巻

～私たちの消費は、世界や未来とつながっている～



相談しアケロ

山形県消費生活センターキャラクター“ケロちゃん”

※「倫理」は法律などで決まっているわけではないけれど、多くの人が正しい、公正だと思っていること。

「エシカル消費」とは、「地球環境、人や社会、地域に配慮した消費」のことだケロ!

「エシカル消費」だケロ! 直訳すると「倫理的消費」だケロ!

ケロちゃん、最近よく聞く「エシカル消費」ってなあに?

ん、エシ…なんて??

と  
言われ  
ても…??

みんなは、モノを買うときどうやって選んでる?

えーと、品質とか、安全性とかかな

安いが一番!

そこにエシカルな視点をちょっとプラス!

「これはどこでだれがどうやって作ったのかな」「これを選んで使うことは、環境、人や社会、地域にとっていいのかな」を考えてみてほしいケロ!

例えは…  
安く大量に売られている服は、途上国の子どもたちが低賃金で作ったものかも…

えー!  
作るときや捨てるときに環境破壊につながるような物は、使いたくないな…被災地の商品を選ぶことで、被災地を応援したいな…

それならやってみようかも!

私たちが消費者の行動には世界や未来を変える大きな力があるケロ!

なるほど!

消費者トラブルのご相談は

「消費者ホットライン」

188

いやや  
188泣き寝入り!と覚えてね  
※お近くの消費生活相談窓口につながります

消費生活センター

山形県 023-624-0999

(県庁2F)

最上総合支庁 0233-29-1370

置賜総合支庁 0238-24-0999

庄内総合支庁 0235-66-5451

お住まいの市町村でも  
消費生活相談を受け付けています

もっと詳しく  
知りたい方は  
こちらも  
見てケロ!



エシカル消費特設サイト(消費者庁)  
<https://www.ethical.caa.go.jp>



消費で社会に  
貢献できるのね!  
できることから  
やってみよう!

### ワンポイントアドバイス!

#### ●買物のできる事

- ・フェアトレードの商品、環境に配慮した商品を選ぶ(認証マークが目印)
- ・地産地消、旬のものを選ぶ
- ・寄付付き商品、被災地の商品、伝統工芸品を選ぶ
- ・障がい者施設で作られた商品を選ぶ
- ・個人で所有するだけでなく、共有できるものを選ぶ
- ・必要な食品を必要な量だけ買う

#### ●買物以外のできる事

- ・マイボトル、マイ箸、エコバッグを持ち歩く
- ・長く使えるものを選び、壊れたら修理して使い続ける
- ・食品は使い切る



エシカル消費は、SDGs(持続可能な開発目標)の12番目の目標「つくる責任 つかう責任」にも通じる取り組みです。